



第105号

令和4年10月1日発行

はちおうじ市民活動協議会だより



NPO 法人八王子市民活動協議会は、市民活動を応援し、地域の持続可能な発展に貢献することが活動の目的であり、私たちの願いです。

「第14期 はちおうじ志民塾」入塾式開催



～第14期の新しい仲間が加わりました～

令和4年9月17日(土)第14期はちおうじ志民塾入塾式及び基調講演をクリエイトホールの視聴覚室にて開催しました。

主催者である八王子市石森孝志市長の挨拶、続いて運営を担っている八王子市民活動協議会の岡崎理香理事長の挨拶がありました。

今回は、17名(男性14名、女性3名)の方が受講されます。今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、会場設営時での机等の消毒・換気、入室時での検温・消毒、マスクの着用の徹底、着座する席の間隔を空けるなどを徹底させ、開催する運びとなりました。当八王子市民活動協議会が14期生の志をサポートしてまいります。

八王子市の市民力・地域力の向上にむけて楽しく学び、気づき、人的な交流を深めていただきたいと思います。「仲間との出会いが、あなたの世界を広げます。」



石森市長



岡崎理事長

基調講演は「地域コミュニティをつくるNPO活動」というテーマで、講師として田所喬氏(NPO法人エヌピーオー・フュージョン長池理事長)がお話をされました。公園の管理を通じて、地域活動での自己実現・他己実現ということで、地域に住んでいるみなさん一人一人の個性や才能、役割を発揮できる「自己実現の場」を生み出すように尽力しています。第14期生の皆さんも講座を通じて自分に合うものを見つけて修了後の活動に活かしてほしいとエールをいただきました。



基調講演 田所氏

★第14期生の自己紹介がありました。自身が培ってきた知識や経験を活かしたいと入塾された人、新しいことをやり始めたいという思いで入塾された人、八王子をもっと知りたいたいと思って入塾された人など、十人十色です。



受講生の皆さん

★担当の講師からも激励のコメントをいただきました。鈴木結子講師は、第1期からすべて担当されています。第2回目の講座において、「仲間になっていくヒントをお伝えしていきます」とコメントされました。



鈴木講師

今期もバラエティに富んだ個性豊かな17名の方達が集まりました。どんなつながり、アクションが生まれるのか。令和5年2月18日までの約半年間(15回連続講座)の長丁場ですが、とても楽しみです。



明治安田生命保険相互会社八王子支社 × 八王子市民活動協議会



明治安田生命保険相互会社八王子支社と協働して公募しておりました八王子市内の市民団体向けの助成金「私の地元応援ファンド」は、公正に審査した結果、以下の4団体に決定しました。

明治安田生命



「2022 年度私の地元応援ファンド」助成団体

1. ファシリテーション勉強会「アンディ」
2. 特定非営利活動法人いなりもり保育園
3. ぼまるのおうち
4. 特定非営利活動法人あさかわ



大久保淳子支社長に感謝状を手渡しました

1. ファシリテーション勉強会「アンディ」

私たちは 2020 年 8 月に設立した団体で、「ファシリテーション」の学びを広めることで、市民の皆様のさまざまな活動をサポートしようと考えて活動しています。「ファシリテーション」とは皆が対等な立場で活発に意見を出し合い、1+1 が4にも5にもなる、そんな話し合いの手法のことです。まずは皆さんに講座を受けて頂き、ファシリテーションの「理念」と「スキル」を身に付けてもらって、日々の市民活動に役立ててもらおうと思っています。今まで実施した講座では、共感して下さった受講生から「学びの仲間に加わりたい」と声が届き、徐々にメンバーが増えつつあります。今回頂戴した助成金では、市民活動がスムーズに運ぶために、「対立」をどう受け止めてどう解消していくかをテーマにした講座を開催できればと考えております。よろしくお願い致します。



ワークショップの様子

2. 特定非営利活動法人 いなりもり保育園



泥んこあそびが大好き

全園児がおともだち



いなりもり保育園は、並木町にある幼稚園類似施設です。地域の子どもたちを育て創立 75 年を迎えます。「太陽と水と土とともに」をモットーに、大人の都合ではなく子どもにとってどうか、を常に考える保育を実践しています。自然を生かした外遊び自由あそびを大切にしています。また、仲間と一緒に満足に遊びこむことで心を解放し、好奇心や創造力、自主性や協調性を育てます。そんないなりもりの保育に欠かせないのが、園庭でのお砂場遊びです。子どもたちは砂場が大好き！大きな山を作り水を運んで川に流し、毎日泥んこになって遊びこみます。砂は遊んでいくうちにだんだんと減り、固く扱いにくくなってきます。今回の助成金をいただき、この砂場の砂を購入し、子どもにとって最適なフカフカのお砂場にしたいと思います。ほんとうにありがとうございます！

3. ぼまるのおうち

子どもを中心とした地域の方々が気軽にアートとふれあう場をつくりたいと 2022 年から南大沢を拠点に、多摩地域で活動している団体です。アートを介して、より多くの方と繋がりたいという思いから、公園などの野外での活動を大切にしています。今年度は、美術家さんと、田んぼの土で「ぼまるちゃん人形」をつくり、焚火で焼くというワークショップや俳優さんや音楽家さんと一緒に、公園を舞台にお芝居あそびをするというワークショップなどを企画中です。今回の助成金は、日差しの強い日には必須となるタープ、道具を運ぶキャリーカート、工作で使用するノコギリなどを購入させていただきます。「ぼまる」はチェコ語で「ゆっくり・のんびり」。自然豊かな多摩地域で、大人も子どもも普段とは違うドキドキやワクワクに出会える時間をつくっていきたいと思います。

土のぼまるちゃん人形



お芝居のワークショップ

4. 特定非営利活動法人あさかわ



ハンドベルのメンバー

東浅川保健福祉センターの食堂・売店などで障害を持つ通所利用者のための就労継続支援(B型)施設の運営をしています。食堂は、新型コロナウイルスの影響でお客様が激減しましたが、人気メニューのカレーライスやパリパリチキンなどを準備し、明るく元気に働きながら皆様のご来店をお待ちしています。そして、10年前から音楽療法として始めた『ぼこ あ ぼこ ハンドベルアンサンブル』が市内・市外で好評で「感動した！元気をもらった！」などの声を多数いただき、また過去にたくさんの演奏会に出演しています。普段は、食堂の仕事前に新しい曲や表現向上のため、ほぼ毎日練習をしています。来年5月頃には、今回の助成金で購入する楽器で、単独10周年コンサートの開催を予定しています。メンバー全員、心をこめて演奏します。皆様のご来場をお待ちしています♪

会員紹介



はちねこ

<https://www.hachineko.com/>

地域猫活動と猫のおうち探しを頑張っています。
保護猫カフェ OPEN します。応援してください！



はちねこは、一般市民がボランティアとして集まって活動している市民活動団体です。猫のトラブルは地域の問題として捉え、行政と協働して地域猫対策を推進しています。地域猫対策とは、T.N.R.M.を住民の皆さんと行う活動です。様々なイベントに参加したり「地域猫セミナー」を開催して、啓蒙活動にも力を入れてきました。はちねこが活動を始めて十数年経ち、八王子市の野良猫の数は明らかに減少しています。これは、路上死した猫の回収数から読み取ることが出来ます。

八王子市は、この地域猫対策を条例で推奨し、市民が野良猫に避妊去勢手術をする際には助成金も出ます。また、これまでは殺処分対象だった乳飲み子猫を保健所が引き取り、連携する団体に譲渡する取り組みも始まり、昨年度は3団体合計で112頭の譲渡がありました。

はちねこでは、昨年度280頭の猫を譲渡できましたが、近年は、高齢者や生活困窮者が飼育困難となり手放される猫の事案が増え、成猫の保護対応に苦慮しています。

そんな大人猫たちに新しい家族を見つけるために、新たに譲渡型の保護猫カフェ「保護猫ぱあく はちねこカフェ」を、千人町1丁目にオープンします。資金はクラウドファンディングにて調達し、目標金額を超えるご支援をいただきました。皆様の応援を力にして、猫をキーワードに様々な市民の皆さんの交流拠点としても機能させたいと考えています。猫たちと一緒にご来店お待ちしております！

11月26日 **いちょう塾での講座の提供** 12月17日
13:30~15:00 学園都市センター 第1セミナー室 13:30~15:00
無料公開講座

八王子市民活動協議会は毎年「八王子市学園都市大学（いちょう塾）」に無料の公開講座を提供しています。今年は後期に以下の2つの講座を開催します。ご参加ください。講座開始20分前より先着順にご入場いただけます。事前の申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

① コロナ時代のごみ問題を考えよう 11月26日(土) 13:30~15:00



講師 藤井誠一郎 大東文化大学法学部 准教授
3年目に入ったウィズコロナの生活ですが、この2年間で私たちの生活はいろいろな場面で変化し、また変わらざるを得ないことも多く、新たな課題が見えてきました。その中の一つがゴミの問題です。ごみ問題は、市民生活にとって身近であり、地方自治の原点でもあります。ごみ収集の現場を知りながら、清掃作業員の苦勞を知っていただくとともに、私たちでできるごみ減量とは何かを一緒に考えていきましょう。

② 国を救った外交と救えなかった外交～外交による平和の重要性～ 12月17日(土) 13:30~15:00



講師 竹元 正美 (一社) 国際文化教育協会理事長・元駐ウルグアイ大使等
外交において最も重要なことは、①戦争にならないようにすること、②いかに負けない戦争をするか、③戦争をいかに早くやめるか、であると思う。しかし、先の、アジア・太平洋戦争においては、この三つとも失敗した。どうしてそうなったのだろうか？このことを検証しながら、日本における「国を救った外交と救えなかった外交」について歴史をふりかえり紹介するとともに、現代の国際社会における日本がとるべき外交、そして平和に導く外交とはどういうものかを考えてみたい。

実行委員募集！

第2回地域デビューパーティー(チデパ) ^{はちおうじ}802 の 実行委員をしてみませんか？

●第2回チデパ802の開催は以下の通り。

開催日：2023年3月5日（日）

会場：八王子学園都市センターイベントホールほか

オトパからバトンタッチして多世代型活動マッチングの場となったチデパ802は、市民活動をしている市民・団体と協議会と市が実行委員会を形成して運営しています。今年も実行委員を募集します。

第1回目の実行委員会後の参加も可能です。

●第1回実行委員会は以下の通り

日時：10月4日(火)15:15~17:00

場所：八王子市市民活動支援センター会議室

問合せ申込み：八王子市民活動協議会（担当：内野）



第1回チデパで活躍する実行委員



3年ぶりのいちょう祭り「わくわく広場」開催！

第43回いちょう祭り 11月19日（土）・20日（日）

わくわく広場（長房市民センターとセンター前浅川河川敷）

「わくわく広場」は幼児・高齢者の方々にも好評の休憩スペースを用意し、市民団体と市民の交流場として毎年好評です。焼きそば・揚げパンなどの食べ物やそれぞれの市民活動に即した販売、子ども向けイベントなど、3年ぶりの開催に盛りあがっています。たくさんの方のおいでをお待ちしています。

過去のわくわく広場風景



あなたも一緒に活動しませんか？

会員募集のご案内

協議会では、市民活動の活性化を通じて地域の発展に貢献している市民活動団体の相互連携、支援をしています。会員特典として「協議会だより」の無料発送、加えて正会員の方には、イベントの参加費割引、コピー・印刷の割引があり、協議会だよりに貴団体パンフレットの同封ができます。

Eメール・郵送・FAXにてお申し込みください。

はちおうじ市民活動協議会だより NO.105

2022年10月1日

特定非営利活動法人八王子市民活動協議会（理事長：岡崎理香）

〒192-0083 八王子市旭町 12-1 ファルマ 802ビル5階

TEL/FAX 042-646-1626

E-mail: kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

<https://www.shiminkatudo-hachioji.com/>

